

# 馬主だより

第72号

平成27年6月19日

発行 (一社)ばんえい競馬  
馬主協会事務局

## ☆今季ばんえい開催二カ月 好成績維持前年比2割増に！！

▼今季のばんえい競馬は、早二カ月を終えました。開催 28 日終了時の発売額は 25 億 6346 万円と過去最高を更新し続けております。前年度の同期に比べ 20.69%増と好調を維持。帯広市は、好調の要因を情報提供の強化や新たに導入した“ワイド馬券”などの効果が表れているとみている。  
▼1日平均発売額が 9155 万円。過去最多発売を記録した昨年度は、153 日間開催の平均で 8639 万円だった。▼発売の内訳は、インターネット・電話発売が 17 億 3795 万円(前年同期比 38.13%増)を記録。発売額全体の 67.80%を占めた。帯広競馬場は 2 億 6098 万円(同 4.58%減)、直営場外は 3 億 8076 万円(同 4.36%減)、広域場外は 1 億 8377 万円(同 5.35%減)となっている。▼帯広市は、今年度、伸び続けるインターネット発売を強化するため、月曜の関西以西のスポーツ紙4紙に馬柱(出走馬や予想など)を掲載。さらに市は、ばんえい競馬を定期的に購入してもらえる固定客を増やすため、馬柱の提供を他の曜日にも拡大できないか検討している様子。また、電話投票委託会社であります、楽天競馬、オッズパークとも連携し積極的な販売戦略を展開。その他、中央競馬の馬券発売体制について発売競走数を増やすなど、強化を図る。

### 平成27年度 ばんえい競馬 発売成績(総額)

開催28日間

CB 事業推進課投票グループ資料提供

平成27年6月15日終了時

区分	発 売 金 額							
	平成27年度			平成26年度		対 比		
	日数	発売額	予算額	日数	発売額	予算	前年	
本 場	28	260,975,400	253,269,300	28	273,494,200	103.04	95.42	
直営場外	旭川北彩都	28	150,867,800	148,149,400	28	163,269,000	101.83	92.40
	ミトスポット北見	28	69,962,600	61,448,000	28	75,052,200	113.86	93.22
	ハロンス岩見沢	28	51,026,400	39,831,600	28	48,723,400	128.11	104.73
	ハロンス釧路	28	21,072,100	20,103,200	28	22,402,300	104.82	94.06
	ハロンス名寄	28	19,644,900	17,939,900	28	21,838,300	109.50	89.96
	アプスポット網走	28	16,140,700	19,101,300	28	20,089,200	84.50	80.35
	琴似駅前	28	29,551,600	24,332,600	28	23,760,300	121.45	124.37
イルムふかがわ	28	22,493,600	22,149,800	28	22,996,100	101.55	97.81	
電投	オッズパーク	28	906,438,700	750,626,800	28	725,186,000	120.76	124.99
	OP(七重勝)	28	894,300	12,600,000	28	550,700	103.86	162.39
	OP(五重勝)	28	12,191,600		28	2,845,200		428.50
	競馬モール	28	681,086,600	471,785,000	28	442,264,300	144.36	154.01
	SPAT4	8	137,339,300	102,520,400	10	87,396,400	133.96	157.15
広域場間場外	—	183,772,300	166,563,500	—	194,158,400	110.33	94.65	
場外・電投計	—	2,302,482,500	1,857,151,500	—	1,850,513,800	123.98	124.42	
合 計	28	2,563,457,900	2,110,420,800	28	2,124,008,000	121.47	120.69	
1日平均	28	91,552,068	75,372,171	28	75,857,429	121.47	120.69	

平成27年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第5回6日目まで28日間)

平成26年度該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第5回5日目まで28日間)

## 会議等の様子

### ○ 平成 26 年度決算監事監査実施

#### ～ 第 20 回通常総会に提案される議案を調査～

平成 27 年 4 月 18 日(土)当協会会議室において、宝田、堂場両監事による平成 26 年度決算に係る監事監査を実施。

監事監査は、赤堀代表理事会長並びに長津専務理事立会の下、平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの間における理事の職務の執行状況、当協会の業務並びに会計の状況について、また、平成 26 年度に係る事業報告及び決算並びに公益目的支出計画の実施報告について監査を行いました。

監査終了後、両監事間の協議により当該事業及び決算並びに公益目的支出計画に関する監査報告書を作成しました。

#### 【監査資料】

資料1 第 20 回通常総会議案書

平成 26 年度実施事業報告、平成 26 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書、平成 26 年度公益目的支出計画実施報告、監査報告及び公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告

資料2 預金残高証明書(平成 27 年 3 月 31 日現在)

資料3 平成 26 年度会員資格喪失者名簿(平成 27 年 3 月 31 日現在)

資料4 参考資料(監事監査規程)

### ○ 平成 27 年度第 1 回執行役員会開催

#### ～ 第 20 回通常総会に備え役割分担等を協議～

平成 27 年 4 月 19 日(日)当協会会議室において、平成 27 年度第 1 回執行役員会を開催いたしました。

役員会では、競走馬弔慰金の査定、平成 27 年度第 1 回理事会に提案する議案内容の審議、その他、第 20 回通常総会における代理人による議決権の行使の方法について、また、当日の役割分担、出席者記念品、懇親会の案内対象者等の事前準備について審議いたしました。

総会において書面によって議決権を行使できることとするかどうかについては、一般社団法人・財団法人法第 50 条第 1 項により、理事会が総会を招集するときに定めることとされており、今回、第 20 回の通常総会においては、“正会員が都合により出席できない場合には、委任状により他の正会員である代理人によって議決権を行使できることとする。”という方法で総会を招集するため、これを理事会に諮ることとなりました。

#### 【第 1 回執行役員会議事】

(1) 競走馬弔慰金の査定について

(2) 平成 27 年度第 1 回理事会の議案について

(3) その他

① 総会における代理人による議決権行使

② 第 20 回通常総会準備等

【馬弔慰金支給対象馬】 1頭 600,000円

内 訳

(単位:円)

馬 名	年齢	馬 主	給付別	馬弔慰金
カチナリ一	7	佐藤孝之	業務中	600,000

## ○ 平成 27 年度第 1 回理事会開催 ～第 20 回通常総会招集を決定！！～

平成 27 年 4 月 19 日(日)当協会会議室において、平成 27 年度第 1 回理事会を開催致しました。

報告事項は、以前から懸案でありました開業獣医師の確保について、新たに獣医師の 荒井久夫 様が帯広競馬場において「十勝ばんえいクリニック」を開業することが決定した旨を報告。これまでの公募の状況や面談の内容、また、診療所開業の意思確認に至るまで一連の経過を説明。獣医師本人の意向により5月1日に診療所開業の見通しであることから、急きよ 4 月一カ月間の診療体制について、暫定的な措置として地元で開業している獣医師 3 名が交代で急患に対応する体制を整えた事について報告致しました。

また、開業獣医師一人では、これまでの診療所のように 24 時間 365 日診療に対応するといった安定的な診療体制が確保できない事から、更に、開業獣医師の下で勤務する獣医師の求人募集状況について説明。

今後、診療所自体は、今までと同様、開業獣医師が運営することとなりますが、当協会は、帯広市と協力しながら、開業獣医師が帯広競馬場におけるばんえい競走馬の円滑な診療を可能とする環境整備や診療業務の負担を軽減するなど、診療業務をサポートする事業を展開するとともに、帯広畜産大学動物医療センターとの連携による安定的な診療体制を確保するため、全力を傾注し取り組むこととなりました。

更に、帯広市が示した、帯広競馬場内における外来獣医師による診療業務を認める手続き方法について説明しました。

この他、当協会が実施する「診療業務補完事業」の中で、獣医師補助として診療業務に携わる職員 2 名と診療所全般に亘、事務的な業務を行う職員 1 名を当協会採用し、十勝ばんえいクリニックへ在籍出向させる経緯についても併せて報告致しました。

また、議案では、平成 26 年度の事業報告及び決算の承認について、第 20 回通常総会招集等に関する事項について審議致しました。

いずれも原案どおり可決承認され、第 20 回通常総会招集開催を決定しました。

次に協議案では、平成 27 年度日本馬事協会内国産農用種雄馬購買に関して、当協会が実施する精液検査事業にむけて、連絡調整や協力体制等準備の概要について検討致しました。

### 【第 1 回理事会議事】

日程 1	報告第 1 号	平成 26 年度正会員資格喪失者について
	報告第 2 号	競走馬弔慰金の給付額の決定について
	報告第 3 号	正会員の入会申込みについて

	報告第4号	開業獣医師の確保と勤務獣医師の求人募集
	報告第5号	外来獣医師の承認
	報告第6号	嘱託職員（獣医師補助、一般事務）の採用について
日程2	議案第1号	平成26年度事業報告及び決算の承認について
日程3	議案第2号	第20回通常総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定について
日程4	協議案第1号	平成27年度種雄馬購買に係る精液検査の実施について
日程5	其の他	① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

#### 【正会員新規入会者】

会員番号	入会者氏名	馬主登録番号	ブロック名
26-11	佐 渡 忠 孝	北58-64	道東ブロック
26-12	菅 原 洋 充	北14-24	道北ブロック
27- 1	小野寺 孝 次	法15-02	道南ブロック

#### 【理事会で決定された第20回通常総会の議事に付すべき事項（議案）】

- 議案第1号 平成26年度実施事業報告について
- 議案第2号 平成26年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書の承認について
- 議案第3号 平成26年度公益目的支出計画実施報告について
- 議案第4号 平成27年度実施事業計画の報告について
- 議案第5号 平成27年度収支予算書及び附属明細書の報告について

## ○ 第20回通常総会開催！！

### ～平成26年度決算 全会一致で承認される！～

平成27年5月29日(金)午後3時30分からアパホテル帯広駅前において第20回通常総会(定時社員総会)が開催されました。

総会開会にあたり、長津専務理事から議決権の数及び出席者数の発表後、定足数を満たしており本総会が適法に成立した旨報告、開会を宣し早速議事に入りました。

議長は、仮議長の大阪副会長の指名により、道北ブロックの安喰武雄氏が選出されました。また、議事録署名人は、安喰議長の指名により道東ブロックの戸田富治氏と同ブロックの丸毛清美氏の二名がそれぞれ選出されました。

なお、議事の結果、報告事項の議案第1号平成26年度実施事業報告の件、及び議案第3号平成26年度公益目的支出計画実施報告の件について、議案書に基づき説明報告し、質問を求めたところ質疑なく即時終結した。

また、決議事項の議案第2号平成26年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書の承認に関する件については、関係議案資料に基づき説明し、質問を求めたところ質疑なく即時終結した。その後、採決のため承認を求めたところ満場異議なく全会一致でこれを承認可決しました。

次に議案第4号平成27年度実施事業計画の報告に関する件、議案第5号平成27年度収支予算書及び附属明細書の報告に関する件については、関係資料を説

明報告。

新年度から当協会では実施する新たな事業として、帯広市の補助事業を活用し診療業務補完事業を実施することで、開業獣医師の支援・サポートを行う事業計画について説明し、これに関する質疑応答がありました。

## 情報・ご案内

### ○ 楽天モール・帯広市共同“ばんえい年度表彰(アワード)”創設！！

～「馬」「馬主」「調教師」「騎手」の計4部門で表彰！～

平成27年4月18日(土)米沢則寿帯広市長とインターネットの馬券購入サービス「楽天競馬」を運営する楽天の関連会社「競馬モール」の木村美樹社長が、帯広競馬場で会見し、今年度活躍した競走馬や馬主などを表彰する「ばんえいアワード(仮称)」を共同で創設することを明らかにしました。

アワードは、「馬」「馬主」「調教師」「騎手」の4部門。最多勝や最多出走回数その他、優秀馬(2、3、4歳)や優秀新規馬主を選定委員会で決める。更にファン投票でベストホースとベストジョッキーを選び表彰式にもファンを招く予定で、賞金総額は230万円。

「競馬モール」はばんえい支援策として、楽天競馬を使って購入された売り上げの0.3%分を積み立て、さらに同社の寄付金を合わせた寄付を13年度から続けている。昨年度は計1520万円を寄付し、場内のイルミネーションの更新、各種イベントへの協賛、厩舎へのニンジンや牧草の提供などに充ててきました。支援策の一つとして同アワードを新たに盛り込むこととなります。

### ○ 帯広市が扱ったJRA馬券発売額が“倍増”へ！！

～発売手数料も6,700万円 ばんえい競馬の貴重な収入源に！～

帯広市が、昨年度に取扱った日本中央競馬会(JRA)の馬券発売額(売得金額)は、12億5124万円に達しました。発売日数は昨年度と異なりますが、発売初年度の2013年度には6億4749万円と比較すると93%もの増加。市に入る発売手数料も約6700万円と13年度の約3400万円から倍増し、ばんえい競馬にとっても貴重な財源となっています。

ばんえい競馬では、現在、帯広競馬場と直営場外発売所8カ所あるうちの6カ所でJRAの馬券を発売している。

### ○ ばんえい競馬今季から“ワイド馬券”登場 高配当も期待！！

～枠複復活により計8種類で馬券の楽しみ方さらに！～

ばんえい競馬の今季開幕と合わせて新たに登場した“ワイド馬券”。同時に枠複も復活して計8種類の馬券から選べるようになりました。

着順に関係なく3着までに入ると予想される2頭の組み合わせを当てるワイド馬券。1着と2着だけでなく、1着と3着、更には2着と3着の組み合わせでも的中となることから、従来の馬券に比べると当たりやすいのが特徴です。

軸が固いレースは高配当が望めませんが、ワイド馬券で的中の確立を上げるのも一つの買い方です。人気薄が絡めば配当が大きくなるし、混戦が予想される時は有り難い馬券なので迷った時はワイドが買いです。初心者の方にもお勧めなので、是非、帯広競馬場、場外発売所にご来場のうえ、馬券を購入してばんえい競馬を楽しんでみてください！！

## ○ 大友 栄人調教師“1000勝達成” ばんえい史上通算15人目！！

ばんえい十勝では、2015年5月17日(日)の第10競走でコウシュハウンカイ号が優勝し、大友栄人調教師(52)は、通算1000勝を達成しました。

大友栄人調教師の通算1,000勝達成は、ばんえい競馬史上通算15人目(現役10人目)、調教師開業16年目での記録達成となりました。

大友栄人調教師の父親である大友栄司調教師(平成15年引退)も1105勝を挙げており、2世代にわたり1000勝を達成しました。おめでとうございます！！

◇大友栄人(おおとも えいと)調教師プロフィール◇	
生年月日	1963年1月5日(52歳)
出身地	北海道帯広市
調教師デビュー	1999年4月17日(管理馬:スーパーペガサス)
調教師初勝利	1999年4月17日(管理馬:スーパーペガサス)
調教師通算成績	8,017戦 1,000勝(うち重賞43勝) ※2015年5月17日第10R終了時点
主な重賞(調教師)	2003年、2004年、2005年、2006年 ばんえい記念(管理馬:スーパーペガサス) 2010年ばんえいグランプリ (管理馬:ナリタボブサップ)

## ○ 帯広市議会産業経済委員会開催！！

### ～ばんえい競馬 開業獣医師に支援 畜大と協力関係構築！～

平成27年5月29日(金)に帯広市議会産業経済委員会(鈴木正孝委員長)が開催され、帯広市は、安定的な競馬開催確保に向け、ばんえい競馬の獣医師について、6月中には2人態勢に拡充されることを議会で明らかにしました。

ばんえい競馬場内にある診療所は、帯広市単独開催以来、獣医師の個人開業で競馬主催者の帯広市が帯広競馬場内での営業を許可する形で開業。これまで一人で診療に当たってきた獣医師が昨年11月に診療所閉鎖の意向を示し、今年、3月末で閉鎖することになりました。

円滑な競馬開催を実施するうえでも、競走馬の健康管理、疾病の予防、治療を担う獣医師は不可欠であり、帯広市と馬主協会において、今後の診療態勢の有り方等について種々協議を重ねてまいりました。獣医師一人では負担が大きく、複数人で勤

務できるように、帯広市、馬主協会が協力態勢を構築し支援していく方針を固め、開業獣医師を公募いたしました。その結果、5月に新しい獣医師が開業し、この獣医師が6月に獣医師一人を雇用する形で、現在、2名体制となっています。

開業にあたり、馬主協会は診療検査機器の無償貸与や補助員採用などで獣医師を支援。市も馬主協会への財政支援を予定している。さらに市は、帯広畜産大学に大動物を手術できる施設が完成する10月以降、同大学との協力態勢を構築する方針。

## ○ ばんえい競馬2年連続黒字 売上げ過去最高！！

### ～ネット発売好調により 2億6452円実質黒字額も過去最高～

ばんえい競馬の2014年度実質黒字額は、前年度に比べ1億6494万円増の2億6452万円となり、馬券の発売額と同様に過去最高を記録した。このうち1億9600万円は帯広競馬場の施設整備に向けた基金に積み立て、決算上の黒字額は6852万円となる。これで黒字決算は、昨年度の9958万円に続き2年連続となった。

スタンドなどの老朽化が進む帯広競馬場の施設整備が必要と判断した市は3月、「ばんえい競馬施設等整備基金」を新設。14年度実質黒字額の7割強を、競馬継続開催に必要な資金として積み立てた。

決算黒字額の6852万円は、ばんえい競馬の赤字発生時の補てんに充てる財政調整基金や振興基金に積み立てる予定。黒字拡大の要因は、インターネット販売がけん引する形で馬券発売額が前年度比13%、日本中央競馬会(JRA)や他の地方競馬の馬券発売の手数料収入が13%増加した事が大きい。また、レース映像や投票業務などを市直営委託に見直し、委託料2614万円を削減した。

施設整備資金の活用について市は、競馬場スタンドを所有する十勝農協連が実施する耐震診断の結果を受けてから判断する考えだ。市ばんえい振興室は、「スタンドや厩舎地区など改修や整備が必要な部分はある。大規模な施設整備は来年度以降になると思うが、優先順位を判断し取り組みたい。」としている。

## レース情報

### ○ 重賞競走の結果

月日	重賞名	馬名	馬主	調教師
4月26日	第9回 ばんえい十勝 オッズパーク杯	オレノココロ	大森 勝廣	槻館 重人
6月14日	第46回 旭川記念	コウシュハウンカイ	広瀬 豪	大友 栄人

**優勝おめでとうございます！！**

### ◆ 第8回ばんえい十勝オッズパーク杯(4歳以上選抜)

今シーズン初の重賞・ばんえい十勝オッズパーク杯(4歳以上選抜)が行われ、単勝3番人気のオレノココロが優勝。重賞6勝目を挙げるとともに2015年シーズン最初の重

賞を勝利し、さい先のいいスタートを切りました。

昨シーズンのばんえい記念 2 着馬で、今季初戦を快勝したニュータカラコマが 1 番人気。そのばんえい記念を制したキタノタイショウが 2 番人気と、古馬重賞で実績を残してきた 2 頭が上位人気。ただ、オレノココロも差なく続いており、拮抗したオッズとなりました。重量 700 キロ台前半のスピード決戦に、1.4%の馬場水分がどう作用するか。各馬の仕上がりが具合も含め、見どころ満載の一戦となりました。

前半は各馬とも砂煙を巻き上げ、ほぼ横一線で推移。軽量とはいえ、やはり乾ききった馬場が影響しているようで、ゆったりとしたペースで進みました。じっくりとためたのち、最初に動いたのはコウシュハウンカイで、インフィニティーとオレノココロもすぐさま反応。なかでもインフィニティーが抜群の登坂を見せ、先頭でクリアします。しかし、コウシュハウンカイとオレノココロも差なく続き、最後の平坦路を迎えました。上位 3 頭のなかではオレノココロとコウシュハウンカイの脚いろが良く、インフィニティーは苦戦。残り 20 メートル付近でオレノココロが先頭に立ち、これにコウシュハウンカイが食い下がります。そしてニュータカラコマが 3 番手に並び掛け、勝負はこの 4 頭に絞られました。ただ、各馬の脚いろはほぼ同じ。結局オレノココロが押し切り、先頭で荷物を運び切りました。コウシュハウンカイが 3 秒 4 差の 2 着で、さらに 0 秒 9 差の 3 着にニュータカラコマが入線しました。

オレノココロはこれで古馬重賞 2 勝目。昨シーズンのチャンピオンカップを制しているように、ある程度の重量を積んでも古馬一線級と互角以上のレースを見せています。さらなる高重量への対応がカギとなりますが、まだ 5 歳と若いだけに伸びしろは十分。今後も目が離せない 1 頭です。

#### ◆ 第 46 回旭川記念（3 歳以上オープン）

重賞・旭川記念(3 歳以上オープン)が行われ、単勝 4 番人気のコウシュハウンカイが優勝。はまなす賞以来となる重賞 3 勝目を挙げるとともに、古馬重賞初制覇を果たしました。

実績馬ニュータカラコマ、昨年のこのレースの覇者フジダイビクトリーに、5 歳馬のオレノココロとコウシュハウンカイが挑む構図。ただ、基礎重量 770 キロ、馬場水分 0.8%という、スピードとパワー両面が問われる条件が混戦に拍車をかけ、出走馬 10 頭のうち、6 頭が単勝ひと桁台と、割れたオッズとなりました。

乾ききった馬場ということもあり、道中は各馬とも慎重。ペースを作ったのはインフィニティー、フジダイビクトリー、ホリセンショウあたりですが、息を入れながら進み、各馬とも横一線の状態で第 2 障害を迎えました。真っ先に仕掛けたのはホリセンショウ。差なくニュータカラコマ、フジダイビクトリー、インフィニティー、コウシュハウンカイなど、一気に登坂を開始します。その中で抜群の登坂を見せたのはインフィニティー、コウシュハウンカイ、フジダイビクトリー、そしてニュータカラコマ。この 4 頭が並んで最後の平坦路に向かいました。さらにその中からニュータカラコマが鋭い伸びを見せ、一気に先頭を奪う勢い。しかしコウシュハウンカイもこれを抜かせず、併走状態で残り 10 メートル標識を通過。ここでニュータカラコマの脚いろが若干鈍り、コウシュハウンカイが突き放しにかかります。そして 3 番手からフジダイビクトリーが猛追。もつれたゴール前でしたが、先頭で荷物を運び切ったのはコウシュハウンカイ。そしてニュータカラコマが流れ込もうとしたところへフジダイビクトリーが強襲し、同タイムゴールの結果、フジダイビクトリーが 2 着入線を果たしました。

コウシュハウンカイは今季のばんえい十勝オッズパーク杯で 2 着に食い込み、古馬重賞でも互角の力を見せていましたが、今回のタイトル奪取で名実ともにトップクラス入り。今年で 5 歳ということもあり、いかにも伸び盛りの印象です。高重量を積まれてどうかという不安はありますが、今後も要注目の 1 頭です。

※ レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局より抜粋しています。